

県立学校長 様

教 育 長

### 学級閉鎖等の条件緩和について（通知）

新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生した場合の学級閉鎖等については、令和 4 年 5 月 17 日付け教育長通知「学級閉鎖等の条件緩和について」により対応してきたところですが、新型コロナウイルスの第 8 波による陽性者の激増に伴い、学級閉鎖数が過去最も多い状況となっています。

現在主流のオミクロン株の感染力が強く若年者の重症化リスクは低いという特徴に対応し、学校教育活動を継続する必要があるとともに、学級閉鎖により児童生徒の保護者が仕事に行くことができなくなることによる医療や社会経済活動への影響にも配慮しなければなりません。

ついては、下記のとおり学級閉鎖等の条件を緩和しますので、その取扱いに遺漏のないようお願いいたします。

また、11 月 14 日に「医療非常事態宣言」が発出されましたが、その後も感染拡大に歯止めがかからず、11 月 27 日の確保病床使用率は 70.8%と過去最高を記録し、また、確保病床以外の入院者も初めて 300 人を超えるなど、医療提供体制のひっ迫が顕著となっています。

医療への負荷を軽減するため、別紙 2「新型コロナ第 8 波拡大中 医療への負荷軽減にご協力をお願いします」を活用し、「軽症者登録センター」（対象年齢小学生～64 歳）の利用や新型コロナ及びインフルエンザワクチンの接種検討、新型コロナ検査キットや解熱鎮痛薬等の準備を改めて教職員及び保護者等に依頼願います。

#### 記

#### 1 学級閉鎖等の条件

##### (1) 学級閉鎖

##### **欠席者の割合が概ね 20%となった場合**

ただし、少人数の学級については、同一の学級において概ね 20%の児童生徒等の感染が確認された場合であっても、その間で感染経路に関連がない場合や学級内の他の児童生徒等に感染が広がっているおそれがない場合は、必ずしも学級閉鎖を行う必要はない。

##### (2) 学年閉鎖及び学校閉鎖

**変更なし**

#### 2 学級閉鎖等の期間

**変更なし**

#### 3 留意事項

- (1) 特別支援学校については、上記にかかわらず、引き続き学校医等に相談して慎重に対応する。
- (2) 現行制度との対照表（別紙 1）を添付しますので参考になさってください。
- (3) 新基準は本日から適用しますが、現在継続中の学級閉鎖は解除まで旧基準で運用願います。

<p>           高校教育課管理係            (課長) 服部靖之 (担当) 志津千代子            電話 026-235-7430 (直通) 内線 4364            FAX 026-235-7488            E-mail koko@pref.nagano.lg.jp         </p>	<p>           特別支援教育課指導係            (課長) 酒井和幸 (担当) 勝又和彦            電話 026-235-7456 (直通) 内線 4372            FAX 026-235-7459            E-mail tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp         </p>
<p>           保健厚生課保健・安全係            (課長) 永岡 勝            (担当) 中島広介 小田切優美 梅本絵里            電話 026-235-7444 (直通) 内線 4447            FAX 026-234-5169            E-mail hokenko@pref.nagano.lg.jp         </p>	

(別紙1)

### 学級閉鎖等となる条件・期間

		現 行	変更後
学級閉鎖	条件	次のいずれかの状況に該当した場合 ・陽性者2名(5日以内) ・陽性者1名と未診断有症状者2名(5日以内) ・陽性者1名と一定数の濃厚接触者(相当者)	欠席者の割合が概ね20%となった場合  ただし、少人数の学級については、同一の学級において、概ね20%の児童生徒等の感染が確認された場合であっても、その間で感染経路に関連がない場合や学級内の他の児童生徒等に感染が広がっているおそれがない場合は、必ずしも学級閉鎖を行う必要はない。
	期間	陽性者の最終登校日から5日を経過するまで	(変更なし)
学年閉鎖	条件	複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合	(変更なし)
	期間	陽性者の最終登校日から5日を経過するまで	(変更なし)
学校閉鎖	条件	複数の学年を閉鎖するなど、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合	(変更なし)
	期間	陽性者の最終登校日から5日を経過するまで	(変更なし)

※特別支援学校は、必ずしも上記条件にかかわらず学校医等に相談して慎重に対応する。

# 医療への負荷軽減にご協力をお願いします

令和4年12月1日 長野県教育委員会

## 児童生徒・保護者の皆様へのお願い

- 健康観察を毎日行い、児童生徒や同居の家族の体調に異変がある場合は、登校を控えるようお願いいたします。
- 改めて基本的感染症対策の徹底をお願いします。
- 住民税非課税世帯と就学援助の認定を受けているご家庭の小中学生の有症状者には抗原定性検査キットが無料で配布されますので、ご利用ください。

無料検査キットの配布対象者など、詳しくはこちらから ⇒

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kansensho-taisaku/kit-mousikomi.html>



軽症者登録センターの登録についてはこちらから ⇒

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kansensho-taisaku/jyakunenkeisyousya.html>



## 教職員の皆様へのお願い

- 十分な換気や座席の間隔の確保等、今一度、感染症対策の徹底をお願いします。
- インフルエンザとの同時流行が想定されます。
  - ・ 児童生徒等の健康観察をお願いします。
  - ・ 学校欠席者等・感染症情報システムを活用し、地域の感染状況の確認をお願いします。

# 医療への負荷軽減にご協力をお願いします

令和4年11月29日 長野県

## ご自身の重症化リスクの確認を！

重症化リスクが高い方に該当する疾患等は次のとおりです。

65歳以上、悪性腫瘍、慢性呼吸器疾患（COPD等）、慢性腎臓病、心血管疾患、脳血管疾患、糖尿病、脂質異常症、臓器の移植・免疫抑制剤・抗がん剤等の使用その他による免疫機能の低下、喫煙歴、妊婦、肥満（BMI：30以上）

### ○重症化リスクが高い方等は最大限警戒してください。

- ・ 重症化リスクが高い方及びその同居者・身近で接する方は、マスクを外しての会話や換気が不十分な場所等、感染リスクの高い場面・場所を最大限避けてください。
- ・ 重症化リスクが高い方は、のどの痛みや発熱など、体調に異変を感じたら、診療・検査医療機関に相談の上、速やかに受診してください。

### ○重症化リスクが低く軽症の方はセルフメディケーション※をお願いします。

※自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること

できるだけ検査キット（薬事承認された抗原定性検査キット）による自己検査をお願いします。陽性になった小学生～64歳の方は、軽症者登録センターへのオンライン登録をお願いします。

## 体調に異変を感じたら外出は控えて！

のどの痛みや発熱などの症状がある場合は、感染拡大を防ぐためにも、外出は控えてください。

## 限りある医療資源の有効活用にご協力を！

- ・ 重症化リスクが低く軽症の方は、体調に異変を感じたり、陽性となった場合は、解熱鎮痛薬等を服用して様子を見ていただき、特に休日夜間の受診はできるだけ控えてください。
- ・ 救急外来・救急車の利用は、真に必要な場合としてください。

## 新型コロナ及びインフルエンザワクチンの接種検討を！

医療現場の負担軽減のためにも、この機会に接種の検討をお願いします。特に、重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方等には、新型コロナウイルスワクチンの接種を強く推奨します。

## 新型コロナ検査キットや解熱鎮痛薬等の準備を！

発熱等の体調不良時に備え、あらかじめ、薬局等で新型コロナの検査キットや解熱鎮痛薬等を購入し、自己検査やセルフケアに備えていただくようお願いいたします。